

手作りコンサートに出演する人

「ほたるコンサート」は三和小学校の児童が出演します。そこで、環境委員会のメンバーのうち、6年生と5年生の人についてこのコンサートのことや自分たちの活動について質問してみました。

ほたるコンサートは楽しみですか？

いろいろな芸能人に会うことができるて握手とかできたりして楽しみです。練習はいやだつたんだけれど、コンサート本番は

芸能人や地域の人には話ができたりしたので、よかつたです。

また、芸能人が来ることによつて地域の人たちも楽しめるので、いいと思うし、ホタルのことをいろんな人に知つてもらえるからいいことだと思います。



▲ホタル委員会委員長の藤掛将弥くん（写真右・6年生）と副委員長の天池響くん（写真左・6年生）

ステージで失敗したことばなあと思うことは？

1年生の時に、せりふを忘れてしまつたことや劇の中で集まるのが遅かつたり、ペンライトを逆に持つて振つていたりしました。

委員会の活動してきてつらかったことは？

つらかったことは冬でも

川に入つてカワニナをとらなければならなかつたこと。カワニナを100匹捕まえるのはとても大変です。夏は研究



▲朝日建太朗くん（5年生）

今年の委員会の活動での目標は？

この委員会を今までの活動から1ランク上の委員会活動にしてみた

い。今まで続けてホタルは大切だからずっと続けていてほしい。ホタルは三和町の宝だし、三和町以外は見ることができるから、この活動はずっと続けたいし、もっとホタルを増やしていくた

い。卒業生が学校に来て研究室が汚いと指摘を受けたので、そういうふを忘れてしまつたことや劇の中で集まるのが遅かつた

言われないよう努力したい。

ホタルを見に来る人に気付いたことは？

夜、ホタルを数えていると、ホタルを捕まえていく人がいます。注意したいけれど、大人だったの怖くて言えなくて言えな

最後にこのほたるコンサートとはどんなものですか？

「川を汚さない」「ホタルを大切に」など、自然の大切さを訴える場だと思います。

今年のほたるコンサートへの意気込みは？

いろんな人が来るので、大きな声で自然の大切さを訴えたいです。



▲酒向英梨子さん（6年生）

室で作業をしなければならないんで部屋の中のにおいがつらいです。

みんなに見に来てもらいたいんだけど、車のライトをつけると、ホタルが逃げるので、なるべく車のライトは消してほしい。



▲大坪茂俊くん（5年生）

たばこを吸いながら、ホタルを見ていて、吸い終わると川に捨てる人もいた。川が汚れるので、やめてほしい。

環境委員会とは、3年生から6年生までの児童9人によるホタルの保護活動を行つてゐる委員会です。

「コンサートで緊張したりしない？」

「コンサートでは人を見ないよ！」